

# 長崎県・石木ダム 問題学習会

## 川原の里にダムはいらん！



長崎県東彼杵郡川棚町を流れる石木川。中流域の川原（こうばる）地区は棚田が広がり、初夏にはホタルが飛び交う所で、日本の原風景と呼ばれています。

その川原地区を沈めて、長崎県は治水・利水目的の石木ダムを建設しようとしています。ダムが建設されれば川原地区13世帯約60名の住民の生活は破壊されます。長崎県や利水事業の受益者の佐世保市は説明責任を果たさず、住民の土地や家を強制収用までして建設を進めています。

川辺川ダムと同様、石木ダムも絶対作らせてはいけないダムです。このたび、現地住民や支援者を招いて学習会を開きます。石木ダムを止めるために何が出来るのか、一緒に考えましょう。

**日時：**2015年11月7日(土)19時開始

**会場：**熊本市・くまもと県民交流館パレア 会議室4  
(市電水道町電停下車、鶴屋東館9階)

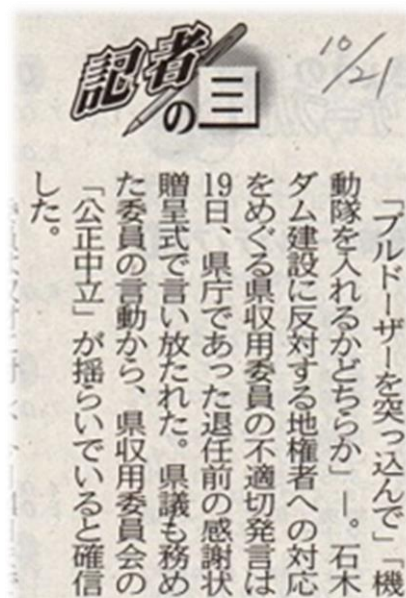
**講師：**石丸ほずみさん（川原地区住民）  
松本美智恵さん(石木川守り隊隊長)  
板井優弁護士（石木ダム対策弁護士団）

**内容：**石木ダム問題の概要、強制収用問題など  
法律面の解説、現地支援の要請

**資料代：**500円

**主催：**子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

**問合せ先：**080-3999-9928 土森



※地図は「石木川まもり隊」のサイトからの引用、テレビ画面は9/30NBCニュースの報道、記事は10/21毎日新聞地方版の1部を撮影したものでいずれも「石木川まもり隊」のブログからの引用です。